Foundation for a Smoke-Free Worldが暫定的な健康・科学・テクノロジー行動計画をシェア

＊バイオマーカー開発のための数百万ドルの提案依頼書を公表

＊行動計画に関するパブリックコメントを求める

【ニューヨーク2018年8月16日】Foundation for a Smoke-Free Worldは暫定的な健康・科学・テクノロジー（HST）行動計画（https://www.smokefreeworld.org/our-areas-focus/preliminary-health-science-technology-agenda ）を発表し、パブリックコメントの提供を要請した。同財団は、広範な専門家との協議、喫煙に関する最新の疫学データのレビュー、財団の喫煙状況（https://www.smokefreeworld.org/state-smoking ）結果、 現場における研究ギャップに関する最近の研究のレビューを通じてこの暫定的行動計画を準備した。

この暫定的行動計画の概要は以下の3分野である：

＊消費者、医師、規制当局の喫煙、禁煙、喫煙の害の軽減に関する質問に答え、ほとんどの喫煙者が居住する国々での研究能力強化

＊より効果的な禁煙ツールおよび低・中所得国における低価格の禁煙・リスク低減製品へのアクセス改善のためのイノベーションを促進する資金提供メカニズムの創出

＊進捗状況を測定し、消費者、研究者、その他の利害関係者、および財団自身の活動を知らせるためのデータ収集と分析への資金提供

同財団は2018年9月15日まで財団ウェブサイト(https://www.smokefreeworld.org/our-areas-focus/preliminary-health-science-technology-agenda#feedback) を通じて暫定的行動計画に関するコメントを求める。財団はこのコメントをレビューし、2018年11月に発表予定の最終版行動計画への取り入れを検討する。

財団の最高健康・科学・テクノロジー責任者であるファルハド・リアヒ医学博士は「喫煙は未だに世界の予防可能な死亡・身体障害の唯一、最大の原因である。このままいけば、今世紀には10億人が喫煙により早期の死を迎えることになろう。われわれは禁煙の加速に関心を抱くあらゆる人々が暫定的HST行動計画をレビューしコメントを行うよう求める。われわれは、喫煙者とその家族、研究者、イノベーターおよびイノベーションの資金提供者、喫煙者による健康リスク回避・削減をサポートしようとしている医療専門家、政策立案者からのコメントを楽しみにしている」と語った。

▽財団は数百万ドルのバイオマーカー開発のための数百万ドルの提案依頼書を公表

同財団は暫定的な健康・科学・テクノロジー行動計画とともに、異なるニコチン送達製品群（例えば、たばこ、無煙たばこ、電子たばこ、ニコチン置換療法）を区別することができるタバコ・ニコチン・エキスポージャーの客観的バイオマーカーを開発するための提案依頼書（RFP）（https://www.smokefreeworld.org/our-areas-focus/request-proposal-biomarkers-nicotine-product-use）を公表する。

禁煙には、従来および新興のニコチン製品の使用パターンと結果を評価するための長期的調査などの研究が必要である。財団の最近のバイオマーカーの状況に関する調査では、現在、異なるニコチンとたばこ製品の使用を確実に区別、ないし二重または多重使用を突き止めることができるバイオマーカーないしバイオマーカーのパネルが存在しないことが示されている。研究は、客観的バイオマーカーのエキスポージャーおよび使用状態から大きく恩恵を受け、自己報告および調査への依存度を減らすことになろう。

Foundation for a Smoke-Free Worldの行政科学担当ディレクターで、米食品医薬品局（FDA）たばこ製品センターの元首席毒物学者だったブライアン・アッキーラ博士は「研究者に優先順位とニーズに関しインタビューした結果、エキスポージャーの客観的バイオマーカーは、人々のさまざまな製品の使用に関する研究の質と信頼性を大幅に向上させること、および当財団がこの分野における研究とイノベーションをサポートすることにより大きく貢献することができることが速やかに明らかになった」と述べた。

財団は、バイオマーカーの専門知識を持つ応募者に、完全な研究提案を作成するためのスコーピンググラントを申請するよう呼びかけている。財団はこれに続き、それぞれ最高300万ドルの予算を有する2年間のバイオマーカー研究プロジェクト、総額最大900万ドルの予算の資金提供を行う。バイオマーカーは、従来のバイオマーカーならびにバイオセンサー、ウェアラブルおよび他のデバイスによって収集されたデジタルバイオマーカーの両方を含む。

バイオマーカー提出プロセスの詳細は同財団のウェブサイト（https://www.smokefreeworld.org/our-areas-focus/request-proposal-biomarkers-nicotine-product-use）を参照。提出期限は2018年9月28日。

▽Foundation for a Smoke-Free Worldについて

Foundation for a Smoke-Free Worldは現世代における喫煙を終了させることにより世界的健康状況を改善することを目的とする独立の非営利組織である。

財団に関する詳細な情報はwww.smokefreeworld.org を参照。